

生麦中だより

令和2年(2020) 8月 6号

「成熟した職場には笑顔がある。」

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/namamugi/>

「学習面、健康面」の充実をめざし、無理せず、焦らず

自分と向き合いながら、取り組んでいきましょう。

生麦中学校 職員一同

「心に風を通して」～ほほえみが、相手のところを癒します～

校長 山口 毅

2学期が始まりました。

元気な笑顔で応えてくれる生徒の皆さんと、日々の生活を送れることが、私たちに大きな安心と少しの勇気を与えてくれることを実感しています。そして、君たちのその笑顔に支えられていることに、感謝しています。

それにしても現状を「悩ましい(気分が重苦しく、苦痛に感じる。)」と感じているのは、私だけでしょうか。

新型コロナウイルスに対し、こうやって対策をすれば最もいいと言える人は、世界の中に今、いないと思います。コロナ対策は前例のないことで、だれもが悩んでいるのではないかと感じています。

そこで、今日は「ほほえみ」という詩を紹介します。

笑顔・ほほえみを通して、互いに支え合い生活していきましょう。

ほほえみは、お金を払う必要のない安いものだが
相手にとっては非常な価値をもつものだ

ほほえまれたものを、豊かにしながらも、ほほえんだ人は何も失わない
フラッシュのように、瞬間的に消えるが、記憶には永久にとどまる

どんなにお金があっても、ほほえみなしには貧しく
いかに貧しくても、ほほえみの功德によって富んでいる
家庭には平安を生み出し、社会では善意を増し
二人の友のあいだでは、友情の合言葉となる

疲れたものには休息に、失望するものには光になり
悲しむものには太陽、さまざまな心配に対しては、自然の解毒剤の役割を果す

しかも買うことの出来ないもの、頼んで得られないもの
借りられもしない代わりに、盗まれないもの
何故なら自然に現れ、与えられるまでは、存在せず、値うちもないからだ

もしあなたが、誰かに期待したほほえみを得られなかったら、
不愉快になるかわりに、あなたの方からほほえみかけてごらん下さい

実際、ほほえみを忘れた人ほど
それを必要としているものはないのだから

この詩は、今から100年以上前、ロバート・バーという作家が記したものとされていますが、作者については定かではありません。

内容は、「自分が期待したほほえみがもらえなかった時、不愉快になってはいけません。むしろ、あなたの方から相手にほほえみかけなさい。ほほえむことのできない相手こそ、あなたからのそれを、本当に必要としているのだから」というものです。

笑顔でいると、不思議と何事もうまくいきます。ほほえまれた相手も、自分も心豊かになれると思うのです。
何もできなくていい……ただ笑顔でいきましょう。

● 8月の主な予定

- 17日(月) 2学期 始業式
- 18日(火) ~24日(月) 学習・教育相談
- 25日(火) 3年生 進路説明会
- 26日(水) 専門委員会
- 27日(木) 部活休養日

◆ 感染症対策①

引き続き、ご理解・ご協力をお願いいたします。

- ア 感染源を絶つ 体調が悪い時は自宅休養
- イ 感染経路を絶つ マスク・手洗い・消毒
- ウ 抵抗力を高める 睡眠・運動・食事

◆ 感染症対策②

新型コロナウイルスの集団発生防止にご協力をお願いします

3つの密を避けましょう!

- ①換気の悪い密閉空間
- ②多数が集まる密集場所
- ③間近で会話や発声をする密接場面

新型コロナウイルスへの対策として、クラスター(集団)の発生を防止することが重要です。日頃の生活の中で3つの「密」が重ならぬよう工夫しましょう。

3つの条件がそろった場所がクラスター(集団)発生のリスクが高い!

*3つの条件のほか、共同で使う物品には消毒などを行ってください。

広報室 衛生対策課 新型コロナウイルス

3つの密を避けて感染症防止にご協力をお願いいたします。

- ・密閉
- ・密集
- ・密接

生麦中学校区 地域訪問

8月初旬、生麦中学区 24 町内会を生徒指導専任 浅田教諭と回らせていただきました。日曜日にもかかわらず、町会長・自治会長の皆さんは、突然現れた私たちに、いつもと変わらぬ笑顔とねぎらいの言葉を掛けてくださいました。

学校からは、臨時休校後の学校の様子と、夏休みの過ごし方についてご報告をさせていただきました。

町会長・自治会長の皆様からは、学校での感染防止対策への質問や地域での生徒の様子・地域行事についての方向性をお聞きすることができました。

町会長・自治会長の皆様においては、関係機関と連携を図りながら、常に地域の安心・安全を考慮し、地域貢献に尽力していることを改めて知る良い機会となりました。訪問へのご対応、ありがとうございました。

夏季休業中の職員研修

8月14日 2学期始業日前に夏季職員研修を行いました。学校の教育課程を編成するにあたっての「総合的な学習の時間」の研修と「人権研修」を午前中に行いました。午後は、不祥事防止研修を実施しました。

総合的な学習の研修では、本校生徒の実態にあった探求課題の設定や評価規準の設定の在り方について研修を深めました。人権研修では、職業差別、日常の中にある偏見・差別的意識など、自分の中にある本音・偏見に気づくこと中心に研修を進めました。

私たち教職員の役割と自覚が不祥事防止につながることを再認識し、研修を積み重ねていくことを確認し、夏季研修を終えました。

熱中症対策

連日、暑い日が続いています。熱中症対策につきましては、夏休み中に全校設置エアコンの清掃を行い、冷房効果改善に取り組みました。

加えて、2学期に入り、2号棟(3年345組)のグラウンド側と屋上に遮光ネットを張りました。(副校長・用務員・事務職員・職員室アシスタント職員で設置しました。) テニスコート側の3年教室校舎面にも、遮光ネット設置しました。

校舎への太陽光直射を減らすことで、冷房効率が高まることを期待しています。

また、急遽、大型扇風機を複数台購入し教室・保健室等に設置し、熱中症防止に対応しています。



全校生徒が学習活動に集中できることが重要と考えています。



今後も熱中症に関しましては、対策を検討し、積極的に対応していきます。

◆ 就学援助制度について

新型コロナウイルス感染症の影響で家計が急変した世帯への就学援助制度(特別審査)のお知らせをすでに、配布しています。申請をご希望される方は、必要書類を添付の上、ご提出ください。令和3年2月末まで受け付けています。